



編集人 山本たろ / 社会福祉法人 京都ライトハウス

〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町 11 代表番号 TEL 075-462-4400 FAX 075-462-4402

鳥居寮 TEL 075-463-6455 相談支援室・ほくほく TEL 075-462-0808 ライトハウス朱雀 TEL 075-803-1739

URL: <http://www.kyoto-lighthouse.or.jp> E-mail: [info@kyoto-lighthouse.or.jp](mailto:info@kyoto-lighthouse.or.jp)

郵便局振替口座 (運営資金寄付) 00960-5-153295

1979年(昭和54年)8月15日創刊 題字デザイン 増見家弘



A型事業所で給食を調理中

目次

特集	灯台守	①
人と人が情報でつながる そして世界が広がる ～視覚障害者と情報～		②～④
2017年度決算報告	京都ロービジョンネット ワーク活動報告	⑤
部署報告		⑥～⑧
おれい		⑨～⑪
お知らせ・夏季休館・ 休業のお知らせ		⑩
京ラの窓・つながる京ラ・ 編集後記		⑫

## 灯台守



### A型事業所開設への思い

2018年4月1日よりFSTモニターは指定就労継続支援(A型)事業所を開設しました。

さまざまな障害がある方の『働きたい』『自立したい』『社会参加したい』という気持ちにお応えできるように2017年度より開設への準備を進めてまいりました。

A型事業所では、地下厨房を使って「くへんくへん」「あいあい教室」「FSTモニター」3施設の給食、ふれあいカフェ「きらきら」の日替わりランチを提供するほか、パソコン相談事業を行っております。

5月末現在ご利用の方は9名おられます。一般就労に就いたが障害に対する支援が少なく退職に至った方、特別支援学校を卒業し、一般就労が決まっていたがご自身の障害上の不安から断念された方、将来はアレルギーを持った弟も食べられるパンやお菓子を作りたいと希望された方など、境遇はさまざまですが『働きたい』という気持ちは皆さん同じです。

今後は給食の販路を増やし、少しでも多くの障害がある方々の雇用を目指し、一般就労を志す上でのステップアップの場になって欲しいと願っております。

就労支援事業所「FSTモニター」 山本征司

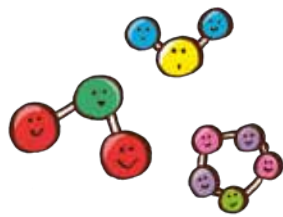
#### 【就労継続支援】

就労継続支援事業とは、一般就労されることが困難な障害者につき、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う事業のことを言います。雇用契約を結んで利用する「A型」と、雇用契約を結ばずに利用する「B型」の2種類があります。



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

## 特集



# 人と人との情報でつながる そして世界が広がる

〈視覚障害者と情報〉

視覚障害者は日常生活の中で情報を得にくい場面に数多く遭遇します。そのため、《情報障害者》とも呼ばれます。今回は鳥居寮で訓練を修了された3名の方を追いながら、情報を手に入れることの意義について考えたいと思います。

## 点字との出会い 読める喜び

ライトハウスの鳥居寮で訓練を受けられる方は多くは、人生半ばで視力低下を経験されています。後藤節子ごとうせつこさんもその一人です。

2000年頃、後藤さんは視野狭窄により文字が読めなくなってきました。その後10年ほど経って鳥居寮で点字と出会い、六つの点で日本語も英語も表せる点字の虜とりこになりました。元々読書が好きな後藤さんは、図書館（情報ステーション）で本を借りるようになりました。一冊目は『マッチ売りの少女』でした。「初めて点字の本を借りて小脇に抱えて帰った時は嬉しかった」と後藤さんは頬を緩めます。「今日は5ページ読もう」「今日は10ページ読もう」と目標を立て、短編から読み始めるうちに読める量が増えてきて、ついに村上春樹の小説『海辺のカフカ』を読破されました。さらに、録音図書の内容も知ることになります。耳から入る図書なので多くの小説を読むことができます。じっくり自分のペースで読みたいものは点字、たくさん読みたいときは録音図書と使い分けるのです。点字との出会いが、本を夢中で読んでいた頃の自分を取り戻させてくれたのです。

## 閉ざされた日々を開く鍵——情報から広がる活動

佐渡和代さどかずよさんは子供のころから強度近視でしたが、10年あまり前から視力が徐々に低下しました。眼科に通うものの、なかなか回復の兆しが見られません。一人での外出は難しくなり、精神的に落ち込み、家にこもるようになり、家族に迷惑をかけるのがとてもつらい。死んだ方がましや」と思いつめておられました。

ある日いつも通っていた鍼灸院で、視覚障害の先生から京都ライトハウスを紹介されました。とはいえ、なかなか知らない場所まで遠出する気にはなれません。そのとき背中を押してくれたのがご主人でした。2008年初夏、ライトハウスに初めて来館。「ここに来ると面白いものがあると聞いたのですが、私に役立つものがあるでしょうか」と尋ねると、相談員が素早く対応。いろいろ話す中で、点字講習会を紹介され、その後鳥居寮で訓練を受けることになりました。

鳥居寮では、パソコンや点字、白杖を使って歩く



パソコンを練習している利用者さんと支援員（榎並悦子さん撮影）

歩行訓練、掃除などの日常生活動作、調理など、その方に合わせた訓練メニューが組まれています。暑い日も寒い日も雨の日も気の乗らない日も訓練はありますが、一緒に訓練を受けている仲間が存在が心の支えになりました。

2年間の訓練を終えてから、既に7年が経過しました。いま生活できているのは「訓練のおかげ」と佐渡さんは振り返ります。鳥居寮で習った音声パソコンを使いこなして、多くの情報を自分で入手できる



点字資料を読んでいる利用者さん  
(榎並悦子さん撮影)

ようになりました。画面に表示されるニュースを読み、友人とメールをやり取りし、料理のレシピや歌謡クラブで使う歌の歌詞を検索します。音声図書で読書を楽しみ、会議や講演会では点字資料で概要を把握します。また、身に付けた白杖歩行で外出され、オカリナや水泳をはじめ、さまざまなクラブ活動に参加しておられます。今の生活は、見えていたときよりも活発なのだとか。多くの仲間と出会えたおかげで、「見えなくても私たちはできるんや」と前向きになり、何でも挑戦したいという気持ちに満ちあふれておられます。

4年前には、家に引きこもっている人が参加しやすい場として、視覚障害者のサロンを地元<sup>①</sup>に立ち上げました。「身をもって鳥居寮を勧めている」<sup>②</sup>「ライトハウスのことなどを皆さんに知らせ、広めるのが自身の役目」と力強く話されます。

## 丁寧な情報提供でつながる「生の声」

<sup>おおすがのりこ</sup>  
大菅規子さんは京都府網膜色素変性症協会（JRPPS京都）<sup>①</sup>の会長で当事者であります。たまたま新聞で知った京都難病連の「医療講演会」に参加され、これまでまったく知らなかった鳥居寮の訓練や協会で多彩な取組みがあることを初めてお知りになりました。

その後鳥居寮での訓練を受けられ、今ではiPad

miniやパソコンを使い、多くの情報を入力し、また発信されています。

最新機器を手にした大菅さんは、協会の方など多くの人に「医療講演会」などの情報を届けたいと活動しておられます。しかし、会員の人たちの中には、情報入手手段が電話のみという方もいます。墨字（印刷した文字）や音声資料を送っても家族が読んでくれない、機器の使い方がわからない、という方々です。それでも、できるだけ多くの方に届けようとさまざまな場に必要な情報を流そうと発奮されています。また、どうしてもご参加いただきたいときは、個別にお電話を差し上げるとのことです。

その活動の中で気づかれたことがあります。それは重要な情報源は人の口からの情報だということです。インターネットからの情報も有効ですが、「自分はこの機器をこんなふうに使っている」「こんなときに困った」という生の声は、いろいろな判断材料になるのです。人とのつながりが財産であり、鳥居寮に通ったことで、こうしたつながりが生まれたと話されています。

大菅さんご自身は、見えにくくなったことで、これまで仕事を続けることや資格の取得を諦めてこられました。しかし、もっと早くに協会の存在を知り、有効な情報を手に入れ、さらにいろいろな人たちとつながって生の声を聞いていたならば、あれもこれも諦めずに済んだのではと、胸の内を伝えてくださいます。ですから、まだ見えていると思っている人も若い方も、ぜひJRPPS京都の活動に参加してほしいと熱く語られます。

## 明日を照らす情報技術

大菅さんは新しい情報技術にも期待を寄せています。目の前の文字を読み上げる「オトングラス」<sup>②</sup>、暗い所でもカラーで明るく見える暗所視支援眼鏡「MW10」、そして、人工網膜とAーの連動で目の前のものを説明する技術が普及すればと願っておられます。昨年12月にオープンした「神戸アイセンター」

は病院とロービジョンケアフロアが一体となり、オトングラスなども体験できます。これまでの病院は情報へのアクセスという面で弱かったため、こうした仕組みが広がることを願っておられます。

また、佐渡さんは「外出時の情報」への関心が高いようです。道路脇の白線は新しければ膨らみがあるの足で踏んで確認できますが、時間が経つとへたってくるのが問題だと指摘されています。信号機は色の違いに加えて、形の違いもあると弱視の人にもわかりやすいのではと話されています。例えば、青地に白で○、赤地に黒で×という感じですが、「もちろん今、渡れますよ」と声をかけてくださる人の存在は大きいです」とも話されます。



オトングラス ※Photo:KIOKU Keizo※

① JRPPS京都 JRPPS（日本網膜色素変性症協会）の都道府県協会です。網膜色素変性症の治療法の確立と患者の生活の質向上を目的とし、治療法研究の助成をはじめ、医療相談会、講演会、交流会の開催などを行っています。

② 「オトングラス」文字を読むことが困難な人のために開発されたAーメガネです。装着したまま読みたい文字を見てボタンを押すと、書かれた文字が音声として読み上げられます。

## まだまだ少ない図書数 京都で800名以上の方が点字を切望

視覚障害者など、文字の読み書きが困難な方に開かれたインターネット上の図書館「サビ」E図書館には、点字図書や録音図書が納められています。直接利用できる点字図書データは約18万タイトル、録音図書データは約7万タイトルですが、京都市立中央図書館所蔵図書約28万タイトル（平成29年度）と比べれば、まだまだ少ないことがわかりただけです。

今年4月、厚生労働省が公表した「平成28年生活のしづらさなどに関する調査（全国在宅障害児・者等実態調査）」によると、点字を使って情報を得ている視覚障害者は8.2%（65歳未満）だそうです。これは決して少ない数ではありません。京都府内の身体障害者手帳を持つ視覚障害者は約1万1千人なので、約800人が点字を使う計算になります。点字図書は読まないけれど、エレベーターの点字表示を読んだり、選挙で点字投票をしているという人も含めると、実際にはもっと多くの方が点字にふれていると推測されます。点字のさらなる広がりが期待されます。



みなさんがカラフルに  
輝けること  
そして世界が  
広がることを  
願って

皆さんのお話を伺う中で  
いくつかのことを感じました。



まず、人は様々な情報を得ることで、新たな人とのつながりが生まれ、世界が大きくなるということです。次にご自身がしんどかったこと、嬉しかったことが今の活動の伸長につながっているのではないかとことです。そして、IT機器や様々な制度が進化していくことが大切なのは言うまでもありませんが、同時に、人からの情報の温かみの大切さも見落としてはならないと思います。私たちは、これからも多くの方々のご支援をいただきながら、お一人お一人の人生が輝くよう、情報のバリアフリーの実現に向け、全力で取り組んでまいります。

※次ページの京都ロービジョンネットワークの記事も併せてお読みください。

取材担当…情報ステーション・野々村好三  
らくらく・勝野浩司

## 情報から広がる 笑顔の輪

「昔読んだ本を点字で読みなおすことができなくて感動したわ」「ネットでこんな催しを見たので参加してみたよ。見えなくなったり、見えにくくなったり、一度はあきらめかけた読書や外出などを、多くの方が挑戦されています。中途視覚障害の方々、その人らしい豊かな生活をしていくためには、まずは情報を入手していくための手段を身に着けていくことが大切です。それができるようになるためにはそれなりの時間と労力が必要です。情報を得て、趣味が広がったり、他の人につながります。そこには利用者さんのがんばった分だけのすてきな笑顔があります。」

そしてその方々の経験は、また新たなつながりを生んでいきます。「視覚障害があっても、こうしたらいいんや」という、当事者としての経験からくる「生の声」は、見えなくなった・見えにくくなったばかりの方々にとっての大切な情報でもあります。「なーんや、こうしたらええんやんか」。そこにもまた新たな笑顔が生まれます。スキルとしての点字やパソコン操作の支援と合わせて、利用者の方々の大変な「生の声」をより多くの方々に伝えていくことで、たくさん笑顔に出会えるように頑張ってまいりたいと思います。

（鳥居寮所長 久保弘司）



# 2017年度 決算報告

## 決算規模

2017年度の決算は、総収入が12億6,505万円、総支出が12億599万円で、当期繰越金は5,905万円となりました。

決算規模が、2016年度決算(以下「前年度」と略す。)の20億円台から10億円台となったのは、ライトハウス朱雀の建設に伴う多額の資金移動が無事に終了し、事業活動による収支を中心とする通常の形に戻ったためです。

事業活動収支での大きな特徴としては、ライトハウス朱雀の入所施設の運営がようやく軌道に乗り、特養がほぼ満床の利用状況

となったこと、デイサービスの稼働率が向上したことなどにより、介護保険事業収入が対前年度比で大幅増になったことが挙げられます。

障害福祉サービス等事業収入においては、鳥居寮を筆頭に、あいあい教室、相談支援室では稼働率等を向上させることができ、対前年度比で増収となりました。しかし、F S トモニーにおいては、稼働率が低迷し、事業収入が対前年度比で大幅な減収となりました。

今後においても、法人の健全な経営を確保するためには、福祉医療機構への借入金返済などを踏まえ、経営分析や対応すべき課題の整理を進め、稼働率の向上や経費節減などの経営努力をより一層強めていく必要があります。

## 収支状況表

(単位：千円)

	社会福祉事業									総合計	
	本部	施設	あいあい	鳥居寮	らくらく	トモニー	相談支援室	養護朱雀	特養朱雀		
収入 a	38,620	224,121	63,699	101,197	83,128	89,621	37,530	217,667	409,467	1,265,051	
支出 b	35,080	219,388	61,718	100,801	81,872	97,433	32,847	177,466	399,389	1,205,994	
収支差額 c (a-b)	3,540	4,733	1,981	396	1,256	▲7,811	4,683	40,201	10,078	59,057	
当期積立金	25,500	0	0	2,000	0	0	0	2,000	0	29,500	
累計繰越金	29,426	127,477	37,148	29,906	57,748	6,846	20,331	118,393	81,258	508,533	
前期収支状況	前期収入	179,666	209,013	60,615	84,592	64,518	96,337	37,091	243,506	430,694	1,406,032
	対前期増減	▲141,046	15,108	3,084	16,605	18,610	▲6,716	439	▲25,839	▲21,277	▲140,981
	前期支出	202,408	203,052	59,163	89,291	61,787	95,498	32,605	236,015	359,514	1,339,333
	対前期増減	▲167,328	16,336	2,555	11,510	20,085	1,935	242	▲58,549	39,875	▲133,339

※財務諸表はホームページに公開しています。

<http://www.kyoto-lighthouse.or.jp/>

# 京都ロービジョン ネットワーク 活動報告

## ロービジョンケア紹介リーフレット

# 京都府版『さくら』完成しました

「京都ロービジョンネットワーク」は、見えない・見えにくいことでお困りの方やご家族、関係者が、一人で悩んだり、不安な日々をおくることなく、医療機関からスムーズに福祉や教育機関等につながることで、同じ思いを抱える者同士が繋がることができ、一人ひとりの生活に必要な情報を提供し、その方が望む生活を実現できるよう支援することを目的として11の構成団体からなる会です。このたび、医療機関から福祉団体や施設につなぐツールとしてロービジョンケア紹介リーフレット京都府版『さくら』が完成しました。

見えにくくて困っている方にこのリーフレットを渡していただき、支援機関につなぐことができるものです。



5月13日には医療関係者に『さくら』を知っていただくことを目的として研修会を開催し、眼科医、視能訓練士、看護師63名が参加されました。

今後、このリーフレット『さくら』が眼科で患者さまに手渡され、不安な日々をおくられている方に必要な情報が行き届くよう連携を強めてまいります。

構成団体(11団体): 京都府眼科医会、京都ライトハウス(事務局)、京都府視覚障害者協会、丹後視力障害者福祉センター、京都視覚障害者支援センター、関西盲導犬協会、京都府立視力障害者福祉センター、京都府網膜色素変性症協会、京都府立盲学校、京都府視覚支援センター、京都府スーパーサポートセンター

本館  
3F

情報ステーション

点字図書館

スマートフォン体験会を開催

パソコンやデジタイ再生機など情報機器の利用支援に向けた取組みの一環として、通信機器メーカーとコラボした事業を展開しています。今年度も5月25日、NTTドコモさんと共同で「ドコモ・ハーティ講座」を、京都ライトハウスで開催しました。

講座ではスマホを実際に操作し、便利な機能や活用方法などを体験していただくため、「らくらくスマートフォン4」と「iPhone7」の2種類を用意。参加の皆さんはスマホに一度触ってみたという方から、持っているけどまだまだ使おうのが不安という方、携帯からスマホに替えようかとお考えの方まで幅広いレベル。5人のドコモスタッフさんの手厚いフォローのもと、さまざまな操作が案内され、2時間を超える長丁場でしたが充実した講座となりました。



体験会の様子

本館  
3F

情報製作センター

点字出版所

ドット・テイラー製品に、デニム素材のトートバッグが新登場！

今回ご紹介するのはドット・テイラーの新しい定番商品、デニム素材で程良い大きさのトートバッグです。これは毎年大阪で開催されている「日本ライトハウス展(視覚障害者の生活を支える用具などの大展示会)」に昨年初出品したものです。当センターにとって、実際に製品に触れていただき、その場でお客様の声を聞けるまたとない機会であるこの展示会で、皆さまのニーズを探るべくカタログ未掲載の限定品を並べたところ、一番好評いただいたのがこのデニムトートでした。当センターの人気商品、「はんぶんシリーズ」などが丁度入る大きさで、マチがあるのでお弁当を入れられたり、お財布や携帯などをに入れてちょっとそこまでお出かけしたりにも重宝します。持手は丸みのあるパイプ状で握りやすく、可愛らしい印象です。

試作品を作った頃から約1年。展示会場でのご意見を元に、〇元にマグネットボタンを付けるなどの改良を重ねて、ようやく販売に至りました。お陰様で沢山のご注文をいただいています。

今後も、皆さまのご意見を生かした当センターならではの図書や製品をお届けしてまいりますので、要望などをぜひお寄せください。



バッグの正面中央で、特製の図柄と点字がきらきら光ります

本館  
2F

あいあい教室

視覚支援

遠足交流会を行いました！

5月26日に、梅小路公園で遠足交流会を行いました。青空の下、22家族71人が集い、「おはようの歌」で元気いっぴいスタート！

自己紹介や手遊びで交流を深めた後は、3つに別れてグループ対抗リレーをしました。きょうだいと一緒に走る子や、お父さんの抱っこでゴールに向かう子など、それぞれの頑張りが輝くひとときでした。盛り上がったリレーの後は、大きなスカイバルーンが登場！バルーンの鮮やかな色と心地よい風に、みんなの歓声と笑顔があふれていました。

シートに戻ってからは、お待ちかねのお弁当タイム。あちらこちらから、「おいしいー」の音が聞こえていました。食後は近くの河原で水遊びをしたり、大型遊具で身体をいっぱい動かして遊んだり、思い思いの時間を過ごしました。

遠足交流会は、家族みんなで参加して、たくさん仲間と知り合える機会のひとつ。あいあい教室では、これからもそんな出会いとつながりを大切にしていきたいと思っています。



スカイバルーンに手をのばす子どもたち

鳥居寮オープナー にぎやかに、晴れやかに！

5月29日、訓練体験は初めてという方21名と視覚リハに関わる支援者の方6名をお迎えし、鳥居寮オープナーを開催しました。点字、パソコン、アイフォン・アイパッド、歩行といった通常訓練の中からご希望の科目を体験されました。男女共に興味が高かったのは「暮らしの工夫あれこれサロン」です。調理・洗濯・掃除などに便利なグッズをご紹介し、皆さまの困りごとや工夫などを見学者さまと訓練生さん合わせて30名が共有されました。

また、12名の方が「メイクセミナー」を受講、スキンケアとポイントメイクの技法を体験されました。これは視覚障害のある女性のために考案されたセミナーで、資生堂スタッフさんが言葉と触覚を通じて丁寧に説明されました。10名の方が見学

され、皆さまのお顔もお声も花が咲いたように晴れやかでした。ご参加の皆さまそれぞれの思いを拝聴でき、職員一同感謝しております。遠路ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



iPadで白黒反転および拡大して、パンフレットを読んでいる参加者さん

クッキング「ピザ」

毎月午後からのレクリエーションでクッキングのプログラムを行っています。今月は17日・18日・21日の3日間、メニューはピザを作りました。

利用者さんはトッピングを切るチームと生地をまぜるチームに分かれ、それぞれ得意な役割を分担して行いました。トッピングはハム・ソーセージ・ツナ・コーンなどがあり、大きなものは職員が手伝いながら包丁で一口サイズにカットしていきました。そして、今回からくらくピザでは普通のピザとは違ったものがあります。それは生地！なんとホットケーキの粉を使って作ることに！

生地とトッピングが完成したら、大きなホットプレート全体に生地、先ほどのトッピングとたくさんチーズをのせて焼き始め、しばらくすると香ばしい良い匂いがデイルーム内に広がっていました。焼き上がり、ピザローラーで大きく切り分け、お待ちかねの実食タイム！ホットケーキの粉のおかげで生地はふっくらもちもち！ほとんどの方が完食し、おかわりまでされていました。

少し変わったピザでしたが、利用者の皆さんには大好評で、おいしそうにしている顔をたくさん見せてくださいました。



利用者さんが焼きあがったピザをローラーでカットしています

開所記念式&お花見

4月6日、開所15年目を祝いする「開所記念式&お花見」を企画しておりました。が、今年は桜の開花が早く、この頃にはすっかり葉桜。なおかつお天気は雨……。今回はお花見を楽しめない分、ホールでの開所式を盛り上げよう！と意気込んでスタートしました。

今年度からFSTモニーは事業体系が変わり、就労移行支援事業を終了し、就労継続支援B型に加え、A型事業を始めることになりました。A型6名、B型6名の新メンバーを迎えます。

開所式では瀧本理事長より、「新しい環境は緊張するけど、通い続けることで必ず慣れていくからね」と、励ましの言葉と共に、新人の皆さまお一人ずつに記念品の贈呈を行いました。

また、新メンバーを代表して、お一人の方にフルートの演奏をしていただきました。春らしい曲と面白トークで会場はほっこり和みます。作業科目ごとの今年度の抱負の発表や、職員からは自分が新人だった頃の思い出話の披露など、お花見には行けなかつたけど、笑顔咲く開所記念式となりました。



新人の皆さまへ記念品の贈呈

鳥居寮  
別館

相談支援室

ほくほく

京都市北部障害者地域生活支援センター

京都市北部障害者地域自立支援協議会  
児童部会の取組み

京都市北部障害者地域自立支援協議会は、保健福祉センター、障害福祉サービス事業所、医療機関や地域で障害のある方を支援されている様々な関係者とともに、地域の課題を共有し、地域の力を向上することを目的に活動しています。

様々な活動の中で「ほくほく」は児童部会の事務局を担っています。障害や発達の弱さのある子どもたちが利用している児童発達支援センターや児童発達支援事業所、子どもはぐくみ室、保健福祉センター、子ども支援センター、発達相談所、特別支援学校、放課後等デイサービスなどの関係機関が集まっています。

今回のテーマは参加事業所の新年度の利用状況についての情報交換でした。年少の子どもさんが療育機関に早くからつながることができている、就労している親が多い、学校で新しい担任に対する不安が大きいく、年度当初から不調を訴える子どもが多いなどの情報や、保護者が思いを聞いてもらえる場所が必要である、相談できる場所、家族全体を支える場が必要であるという意見が出されました。

私たち相談事業所としても、家族の思いを丁寧に聞いていくこと、他機関との繋がりを大切にし家族全員がハッピーになれる支援を届けたいと考えています。

ライトハウス  
朱雀

ライトハウス朱雀

高齢者総合福祉センター

春のコンサート企画を催しました♪

4月21日の午後、1階の地域交流スペース(喫茶わくわく)にてトロンボーンコンサートを開催しました。トロンボーン奏者は脇坂英夫さんです。脇坂さんは高校の教師をされていた頃、ライトハウス朱雀の前身、船岡寮の寮歌を作曲していただいた先生です。

ご自身が20代で駆け出しの教師だった頃、今から38年前に船岡寮歌「四季のうた」を作ったエピソードなどを語っていただき、参加された70名ほどの利用者の方たちが先生のお話に耳を傾け、トロンボーンの生演奏にトロンと酔いしれて聞き入っておられました。

また、みんなで合唱したり、手拍子したり、楽器を触らせてもらったり、大変盛り上がりました。脇坂さん、楽しいひとときを奏でていただき、ありがとうございました。またのお越しをお待ちしています!!



トロンボーンの音が鳴る仕組みを利用者さんが手に取って確かめています。先生がそばで丁寧に解説されています。



1Fの地域交流スペースいっぱいに座席が埋まり、演奏を聞いておられる利用者さん。

なが——い、おつきあい。



貯める、運用する、借り入れる、積み立てる、備える、管理する…  
京都銀行は、人生のさまざまなシーンで皆様を応援します。  
お気軽にご相談ください。

飾らない銀行  
京都銀行

**80th Anniversary**  
おかげさまで80周年

**お葬式 家族葬**

**公益社**

本社 / 京都市中京区烏丸通六角上ル  
☎ 0120-004-200 [公益社 京都] [検索]

北ライトホール [堀川紫明]  
中央ライトホール [五条東山]  
南ライトホール [油小路八条]  
西ライトホール [五条西大路]  
山科ライトホール [五条外環]  
烏丸ライトホール [烏丸高辻]  
向島宇治ライトホール [宇治横島]  
大津ライトホール [大津駅南]



おれい

京都ライトハウス法人本部

物品寄付・ご奉仕

2018年3月1日〜2018年5月31日
寄付金 48件 1,269,032円
物品寄付ご奉仕 183件
多額のご寄付を賜りました。

浅見礼子様
井口博行様
京都仏眼鍼灸理療専門学校様
京都ポランティアマラソン実行委員会様
近藤系子様
参天製薬(株)様
二木達浩様
松尾清三様

ありがとうございます。

寄付金

穴井利文
伊東宏
植松知子
加藤博史
木戸口孝
木村宗泉
KYOTOOPRY
京都から竹連会
京都鞍馬口医療センター
京都高齢者生活協同組合
くらこコープ
京都市上京区視覚障害者協会
京都市西京視覚障害者協会
久保忍
高良富子

青木紀代子
青木実
阿久津敏子
浅井史代
明日の友誌上ポランティア大阪友の会
天岡宏
飯塚涼子
生島英美江
井後あかね
石井良子
石川達也
石川泰史
石田淑子
一谷孝
市邊愛佳
伊藤純男
稲田秀治
井上ジュン
井上千恵子
今井さか江
今井務
内野多津子
打谷博一
宇野宏美
梅田智美
オカステインシヨナサン
大久保和英
大久保和代
大澤みさき
大谷大学落語研究会
大谷八重子
大槻みゆき
大戸明美
大橋東洋彦
大屋光子
荻原さい子
奥田まき子
奥村久子
小倉英子
小倉宏子
小倉百合子
海田礼子
梶内正富
梶寿美子
梶優子
加藤恭子
加藤紀江
金子欣珠子
鎌田啓子
河村肇子
菊沢喜八郎
木嶋和子
北垣せつ子
北川祥子
北川吉子
北野久美子
北村喜久子
北村貞人
北脇圭一
木村眞智子
木本多江子
京都産業大学新社会ポランティアサークル
公益社団法人京都市シルバーク
人材センター堀今出川事務所
京都PANA・ALC
京都よし毎アンサンブル
かわせみ
久世敬代
倉橋泰子
小寺道治
後藤節子
小松朝子
さえずり会
榊美智子
坂田明
佐久間正雄
櫻田朋子
佐渡一宏
佐渡和代
柴田慶子
島義人
清水明美
白坂澄夫
城野時一
杉浦洋子
杉本康明
住山巨子
高木宏子
高橋桂子
高橋照子
高橋美知代
瀧村富子
竹岡俊昌
竹下八千代
田中昭雄
田中武
谷口虹子
父の曰コンサート実行委員会
辻謙一
辻美也子
点发会
富村保子
鳥飼伸之
鳥飼幸子
直井恵子
長曾葉子
中台不二子
中西博子
中根しづ子
南條康子
西尾紀子
西島さよ子
西松義夫
西村貞子
西村ゆり
野口香美
野間起夫
林美智子
一松睦子
平知可子
平場澤
廣岡潔
廣藤千代子
福見久代
藤井綾子
藤田慧子
藤野つるみ
古谷美千子
洗見邦子
細井周史
堀口陽子
堀口眞子
本沢芳子
前田修二
榊井照子
松尾信藏
松田有里子
松本すみ子の場美恵子
三木正子
壬生保育所
宮永まゆみ
村上理
森田徳子
森初子
八木光代
敷佳子
山下祐嘉里
山莊恵美子
山田恭子
山田修三
山田博子
山本早苗
山本直子
横山那子
吉田義子
吉田善次
余田幸子
朗読グループあいあい
脇坂英夫
渡邊一夫
渡辺ツヤ子
渡部隆三
和田三重子
匿名2件
(50音順・敬称略)

京都ライトハウス後援会

多額のご寄付を賜りました。
2018年3月1日〜2018年5月31日

有馬頼底様
上野敬介様
菊地泰次様
京都インターナショナル(株)様
谷川盛一様
長谷川芳孝様
森紀代子様
山本洋子様
ありがとうございます。

2018年3月1日〜2018年5月31日
後援会費 815件 1,630,000円
運営資金等寄付金 402件 3,389,160円

後援会費、運営資金等寄付金を納入いただきました。ありがとうございます。

青木澄子
青木敏枝
青木英展
青木満子
青木義照
青柳安喜代
青山清子
青山とっこ
青山弘
明石勝行
赤石隆子
赤松秀之
朝尾直弘
朝倉誠
浅野俊夫
浅野雅恵
浅野美和子
東美津子
安達明彦
穴井利文
天野氏正
綾村捷子
新井温雄
荒垣農二
荒木あさ子
飯塚滋子
庵原清
生島麻代
生島英美江
池尻野恭子
池田和代
池田ちづ子
池田直美
池部剛
井澤英夫
いしい医院石居志郎
石井佳代子
石井良子
石川直子
石黒×ディカルシステム(株)石黒忠夫
石崎富子
石崎祥之
石田佳子
石田英世
石田守
石田祐三
石田幸子
石田淑子
伊地知康二
伊地知ヨウ子
石津利幸
石津満寿美
石原郁夫
石原ハル子
泉福夫
伊勢村政子
磯辺美幸
板並令子
井谷礼子
井鳴海
一谷孝
一谷暹
市田啓子
一星未張(株)一力亭
一色逸雄
井筒ハツ橋本舗
井手晋一
伊藤あゆ子
伊藤悦子
伊藤修
伊藤眞一郎
伊藤純男
伊藤武宏
伊藤力
稲田秀治
稲村憲男
井上明美
井上要
井上協子
井上恵介
井上静子
井上しのぶ
井上月就
井上明美
井上とし子
井上富子
井上ナツ子
井上正己
井上正子
井上雅代
猪間敏男
伊吹優
今井卓
今井正行
今宿晋作
今西二郎
今村喜久子



京都ライトハウス後援会

- |             |            |
|-------------|------------|
| 南初美         | 矢嶋幸子       |
| 蓑田忠博        | 安田ひろ子      |
| 蓑毛慶一・妙子     | 安田行雄       |
| 三村敏子        | 安田吉男       |
| 宮川純子        | 安光あや       |
| 宮川京子        | 安部洋一       |
| 宮川澄子        | 柳田國雄       |
| 宮城由紀子       | 山川美津子      |
| (株)ニモ時計舗    | 山口貞子       |
| 宮崎重道        | 山口千鶴子      |
| 宮崎茂         | 山口敏子       |
| 宮澤一恵        | 山口豊美       |
| 宮田央・祥子      | 山口晴生       |
| 宮本政和・美千代    | 山口由美       |
| (株)ミラノ工務店   | 山崎圭ノ亮      |
| 二和道子        | 山崎佐登子      |
| 松光由         | 山崎靖子       |
| 村岡穆         | 山下恵利子      |
| 村尾寛治        | 山下勝子       |
| 村尾幸子        | 山下美千代      |
| 村上悦子        | 山田明        |
| 村上笑子        | 山田恭子       |
| 村上理         | 山田順三       |
| 村立志奈子       | 山田亮三       |
| 村上元治        | 山中裕子       |
| 村和子         | 山西利美       |
| 村山彰         | 山ノ内和美      |
| 村山道静(株)村山忠彦 | 山本早苗       |
| 目黒正子        | 山本賀則       |
| 茂木幹央        | 山本野政雄      |
| 本草野政雄       | 山本多加夫      |
| 森泉樓・恵子      | 山本珠子       |
| 森和彦         | 山本信子       |
| 森嶋公枝        | 山本文美       |
| 森田勇         | 由城純子       |
| 森田富佐子       | 結城ゆかり      |
| 森田睦子        | 弓削堅志       |
| 森田洋一        | 弓削由佳       |
| 森能里子        | 横田弘子       |
| 森藤哲良        | 横山和子       |
| 森眞智子        | 横山俊彦       |
| 森水恵         | 吉岡市次郎      |
| 森睦子         | 吉岡隆則       |
| 森本和子        | 吉岡幸美       |
| 森本登美栄       | 吉川幸子       |
| 森本光子        | 吉崎久        |
| 森吉美禰子       | 吉沢美年       |
| 森理一         | 吉田眼科医院吉田雅子 |
| 門田一宣        | 吉武晴彦       |
| 八木喜美子       | 吉田浩二       |
| 八木司         | 吉田久枝       |
| 八木広繁        | 吉村美佐子      |
| 八木光代        | 米澤晶子       |
| 八木彌生        | 米田承子       |

- 米田道正  
 楽友個人タフシー協同組合  
 洛陽保育園  
 若松節子  
 脇勝一  
 和田孝乃子  
 和田洋一・恵子  
 渡辺洋子  
 渡辺榮子  
 渡辺三夫  
 わたなべクリニック 渡邊雅彦  
 渡辺研  
 渡邊隆夫  
 渡辺ツヤ子  
 渡辺弘美  
 渡邊文子  
 渡邊雅子  
 渡部隆三  
 和田美保子  
 匿名11件  
 (50音順・敬称略)

お知らせ

フェイスブック始めました！

イベント等のお知らせや、各事業所の日常をほん  
 なりとお伝えしていきます。  
 いいね！を頂けると、職員一同喜びます♡



QRコード  
 からカンタン  
 アクセス



遊びに来てくださいね！

京都ライトハウスまつり 2018

利用者さん、家族の方、ボランティアさん、職員と  
 地域の方々との楽しい交流の場となりますよう、ス  
 テージ発表や模擬店、抽選会などの催しを予定して  
 います。

千本北大路の「京都ライトハウス」にて、皆さまの  
 ご来場をお待ちしております！

日 時： **10月28日(日)** 10時～16時

(模擬店 11時～15時 なくなり次第終了)

会 場： **京都ライトハウス全館**

※小雨決行

お盆期間中の営業時間の変更と休業のお知らせ

お盆期間中の営業・休業については次のとおりです。  
 皆さまのご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。

★本館の休業	
情報ステーション 読み書き・対面読書 貸出し	8月 11日(土)～16日(木) 8月 15日(水)
★本館各サービスの休業	
きらきら	8月 17日(金)
パソコン相談	8月 16日(木)・17日(金)
ロービジョン相談	8月 15日(水)・16日(木)
★朱雀わくわくの営業	
売店のみ営業 11:00～12:00	8月 14日(火)～16日(木)

a. depeche® www.a-depeche.com  
 おしゃれな家具、インテリア雑貨のショップです

ご来店の際は、ライトハウス通信をレジにてご提示下さい。  
 合計金額から **15%OFF** 致します。

株式会社エーディックス


<p>a. depeche® 店舗</p> <p>■ 京都八条店 営業時間 10:00-21:00              601-8417 京都市南区西九条烏丸口町1番地13051              イオンモールKYOTO sakura館3F              TEL 075-644-9225</p> <p>■ 京都四条店 営業時間 10:30-20:00              600-8031 京都市下京区四条通寺町西入ル              貞安前之町605 藤井大丸5F              TEL 075-254-8100</p> <p>online interior shop              ■ 楽天店 ■ yahoo店 ■ ZOZOTOWN店</p> <p>※WEBSHOPではご利用いただけません              ※一部対象外があります              ※セール商品との併用はできませんので予めご了承下さい</p>	<p>■ 神戸店 営業時間 10:00-21:00              神戸ハーバーランド umie サウスモール 1F</p> <p>■ 草津店 営業時間 10:30-20:00              JR草津駅東口niwa+</p> <p>■ mo2o名古屋店 営業時間 10:00-22:00              mozo wondercity 1F</p> <p>■ 越谷店 営業時間 9:00-22:00              イオンレイクタウンkaze 2F</p> <p>■ 長久手店 営業時間 10:00-22:00              イオンモール長久手2F</p> <p>■ 千葉店 営業時間 10:00-20:00              SOGO千葉 junnu 3F</p> <p>■ 福岡店 2018.11月までOPEN予定              MARK IS 福岡ももち 2F</p>
--	--

# 新人紹介

① 仕事に対する抱負 ② マイブーム ③ 七夕のお願い  
たくさんの“いいね！”がいただけるように頑張ります！！

Kyoto Lighthouse  
.....

**田中恵美子**  
(事務所)



① keep smile  
フラットな心で仕事を楽します


② 京都国立博物館公式キャラクター  
虎形琳ノ丞 通称「トラりん」すべ  
てを包み込んでくれる大きな胸、  
一度会ってお話すればきっとあな  
たも虜になるでしょう

③ 出会いは全部良い縁にする

📷 🏠 🔍 ❤️❤️❤️❤️

Kyoto Lighthouse  
.....

**伊藤澄子**  
(朱雀 ティ)



① 利用者さまの心と身体が  
元気になるように  
がんばります。


② うさぎ

③ 家族の健康

📷 🏠 🔍 ❤️❤️❤️❤️

Kyoto Lighthouse  
.....

**本多由祈**  
(朱雀 養護)



① 今年の春にパートから正職員  
に採用していただきました。  
介護技術や知識、コミュニケー  
ション能力を向上し、より良い  
サービスを提供できるよう尽力  
したいです。


② 体脂肪率を下げる。

③ 皆さんが、これからも元気  
で過ごせるよう願っています。

📷 🏠 🔍 ❤️❤️❤️❤️

Kyoto Lighthouse  
.....

**野村佳奈**  
(朱雀 特養)



① 栄養面から利用者さんと関わり、  
おいしく楽しくお食事をしていただ  
けるよう頑張ります。また、手作り  
のおやつレクリエーションを通して、  
一緒に季節の行事を楽しんでいただ  
けるような企画を考えていきます。

② オシャレでおいしいカフェやおば  
んざい屋を探すこと。  
時間の許す限り友達と喋り続けること。

③ おいしいものがたくさん食べられ  
ますように☆

📷 🏠 🔍 ❤️❤️❤️❤️

編集後記 — 先日、何年かぶりに植物園に行ってきました。時々、気になって花言葉を調べてみるのですが、何千何万とある花の花言葉を、いったい誰がどのように決めるのだろうか？と不思議に思います。私が花言葉に興味を持つきっかけとなった「ハウセンカ」。興味のある方はぜひ調べてみてください。(ほくほく 太田ともえ)



リラックスしてマッサージを受けるお客さま

## つながる京ラ



人々が行き交うB I V I二条の入り口に、テントが立ち並びます。

**ライトハウス朱雀を飛び出して 地域の方々と「つながろう」**

ライトハウス朱雀から御池通りを東に進んでいくと見えてくる「複合商業施設B I V I二条」での「つながり」は「存じますか？」毎月第3土曜日の「三条駅土曜マルシェ」で、10時半から17時まで盲養護老人ホーム朱雀の利用者さんによる出張マッサージが2017年春より行われているのです。ケアプランセンター朱雀の長谷川ケアマネジャーに話を聞きました。

ライトハウス朱雀を地域の方々に知っていただく機会を模索していた頃、この「マルシェ」への出店に思い至った長谷川さん。ケアマネジャーによる介護相談会が当初の企画ですが、大勢の方々に集まっていたこと、マッサージを同時開催することになりました。

マッサージは椅子に座って受けていただく15分程度のもので、500円という魅力的な価格も手伝ってか、電車の待ち時間や映画の後に立ち寄られる方も多いそうです。マッサージ後に、朱雀の案内をお渡しし説明すると、「ライトハウスって千本北大路だけやないんやねー」と、朱雀のPRに「役買っているようです」。

また、利用者さんにとっても施設外で外部のお客様に施術するのは、張り合いがあるようです。屋外なので天候の変化は身体に堪えることもあるそうですが、「気持ちよかったー」と満足されるお客様や、「来月もよろしくね」と意欲的に参加される利用者さんの声を聞くと、今後も継続していきたい、と前向きな長谷川さんでした。

ぜひ、皆さまも口頃の疲れを癒やしに、気軽に立ち寄ってみませんか？